

令和 6 年 12 月

第 8 回 下 松 市 議 会 定 例 会

一 般 質 問 通 告 書

質 問 日	曜 日	質 問 者		ページ
12月10日	火	☆	齊 藤 マリ子	1
		☆	山 根 栄 子	2
		☆	堀 本 浩 司	3
		☆	松 尾 一 生	4
12月11日	水	☆	木 原 愛 子	5
		☆	藤 井 洋	6
		☆	柳 瀬 秀 明	7
		☆	磯 部 孝 義	8
12月12日	木	☆	田 上 茂 好	9
		☆	近 藤 康 夫	10
		☆	浅 本 輝 明	11
		☆	金 藤 哲 夫	12

○ 一括方式

☆ 一問一答方式

【一問一答方式】

斉 藤 マリ子 議員

- 1 中学校部活動の地域移行の現状と今後の対応について
- 2 下松市における不登校児童、生徒の実情と今後の対応について
- 3 人口減少対策としての婚活事業について

【一問一答方式】

山 根 栄 子 議員

- 1 下松市栽培漁業センターの今後の方向性について
 - (1) 本市においてセンターはなぜ必要なのか。
 - (2) 「笠戸ひらめ」大量衰弱死が及ぼした影響は
 - (3) 課題は何か。
 - (4) 今後の方向性をどのように考えているのか。

【一問一答方式】

堀 本 浩 司 議員

1 カスタマーハラスメント（カスハラ）対策

- （１）現状や対策について
- （２）触法行為であることの内容やガイドラインについて
- （３）カスハラ対策基本方針の策定について

2 安全対策について

- （１）今後、起こりうる渋滞対策について
 - ① 通勤、通学時の車両事故に巻き込まれない事故防止について
 - ② 最高速度ゾーン３０の新たな設置について
 - ③ 高齢者対策について
- （２）自然災害時に備えた側溝の泥上げの対応について

【一問一答方式】

松 尾 一 生 議員

1 部活動の地域移行について

- (1) 下松市の部活動地域移行の進捗状況と今後の課題について
- (2) 「下松型部活動の地域移行」の推進について

2 防災用の井戸について

- (1) 災害時における既存の井戸の活用について
- (2) 避難所のマンホールトイレと井戸について

3 笠戸島のコミュニティー支援について

- (1) 笠戸島のコミュニティーがこれからも育まれるために

【一問一答方式】

木 原 愛 子 議員

- 1 豊井地区まちづくり整備事業の現状と今後について
- 2 選挙に関心を。投票率向上に向けて。
- 3 道路族問題。若者や子供達が遊べる場について
- 4 公立保育園の現状と課題について
 - (1) 衛生環境について
 - (2) 職員の働き方、体制について
 - (3) 障害や持病を抱える子供達への対応について、看護師配置を。
- 5 産前・産後のサポートについて

【一問一答方式】

藤 井 洋 議員

- 1 地域公共交通の利便性向上への取組について
 - (1) 高齢者バス・タクシー利用助成の実績について
 - (2) 待合環境の整備は進んでいるのか。
 - (3) 笠戸島地区デマンド型乗合タクシー実証実験の結果をどう捉えているか。
 - (4) 自動運転バスの導入についてどのように考えているか。

【一問一答方式】

柳 瀬 秀 明 議員

- 1 ヒアリングフレイル予防の取組について
 - (1) 加齢性難聴の早期発見の取組について
 - (2) 軟骨伝導イヤホン購入費助成について

- 2 リチウムイオン電池等の分別回収について

- 3 ストリート系スポーツ施設の環境整備について

【一問一答方式】

磯 部 孝 義 議員

- 1 「過去に感謝、現在に信頼、未来に希望」地方創生10年の取組と今後の推進方向について
 - (1) 市の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の成果と課題について
 - ① 第2期までの取組状況と課題について
 - ② デジタル田園都市国家構想の実現に向けた第3期総合戦略の展開について
 - (2) 人口減少対策集中強化プランの展開と成果について
 - ① 分析業務の推進状況について
 - ② 集中強化プランの進捗と更なる展開の考え方について

- 2 「改革意識」2025年度（令和7年度）以降の事業展開について
 - (1) 令和7年度予算編成の基本方針について
 - ① 歳入・歳出、事業計画のポイントについて
 - ② 大型事業の状況、展開の考え方、財政への影響について
 - ③ 市民や各種団体からの意見・要望の反映について

【一問一答方式】

田 上 茂 好 議員

- 1 財政運営の基準について
- 2 市民活動支援センターの拡充について
- 3 やりがいのある職場にするための職員体制について
- 4 こども誰でも通園制度について

【一問一答方式】

近 藤 康 夫 議員

1 天王森古墳の今後の展開と課題について

- (1) レーダー調査の結果、判明した点在する埋蔵物等の発掘調査の実施について
- (2) 天王森西古墳の調査の着手について
- (3) 形象埴輪群等を含め、ゾーンとしての重要文化財指定に向けた登録申請の手続き（時期、手順など）の開始について
- (4) 展示及び収蔵のための古代史テーマパーク「仮称：くだまつ古代史ロマンの館」建設に向けた準備（調査費の計上）等について
- (5) 「くだまつ愛」の市民意識の醸成、または、「シビック・プライド」の向上に、大きく寄与するものと考えているか。

2 特定健康診査・特定保健指導の現状と課題について

- (1) 特定健康診査の受診率は約4割（令和5年度）であるのに対し、特定保健指導の実施率（終了者の割合）が、約1割まで低下したのは、なぜか。
- (2) 特定保健指導の民間業者への業務委託を改め、自治体保健師による、専門職としての対人支援に戻すほうが、望ましいと考えるが、どうか。

【一問一答方式】

浅 本 輝 明 議員

1 稼ぐ自治体について

(1) 保有資産の有効活用

- ① 普通財産の賃貸、売却の推進

(2) 基金の運用

- ① 投資信託、地域企業株式の取得

(3) 官民協働の推進

- ① 民間企業が保有する休眠用地の再開発

2 下松駅周辺の活性化対策について

(1) 観光振興

- ① デスティネーションキャンペーン（ＪＲ大型観光キャンペーン）への対応
- ② 陸を走る新幹線・特急列車・Ｄ５１・弁慶号に関連するイベントの開催

(2) 商業振興

- ① 産官民機能の集約（きらぼし館・下松市観光協会・下松商工会議所）
- ② 駐車場の整備

【一問一答方式】

金 藤 哲 夫 議員

- 1 人口減少対策集中プランで掲げる移住支援事業の進捗状況と今後の展開について問う。
 - (1) 地域力創造アドバイザーとの検討状況について
 - (2) 地域の担い手の解消につながる施策は期待できるのか。

- 2 選挙について
 - (1) 投票立会人の選任と処遇改善について
 - (2) 投票時間の見直しについて
 - (3) 期日前投票所の増設について

- 3 「103万円の壁」見直しが本市の財政及び事業に及ぼす影響について

- 4 農業振興政策について
 - (1) 令和6年度の実績と令和7年度に向けての考え方